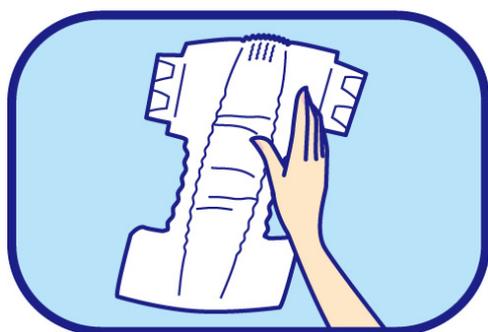


大人用紙おむつの使い方

テープ止めタイプ・尿とりパッドタイプの装着方法

1. 立体ギャザーをしっかり立てます

テープ止めとパッドの立体ギャザーは、指を添わせてしっかりと立てます。



ここがポイント

パッドやテープ止めを開けるために振ったり、振ってギャザーを立てると、衝撃で紙おむつ内部の吸収体にかたよりが生じます。モレの原因になるので、振らないように注意してください。



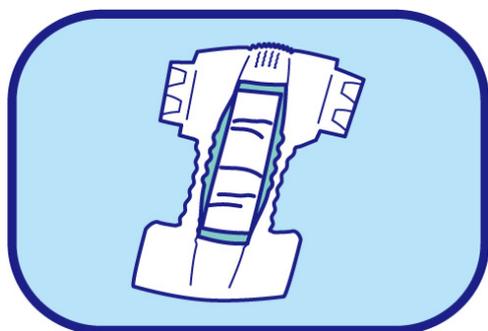
パッドを静かに広げた時の吸収体の状態



パッドを振って広げた時の吸収体の状態

2. パッドをセットします

テープ止めの立体ギャザーの内側に、パッドが収まるようにセットします。立体ギャザーの上にパッドが重なってしまうと、防波堤効果が発揮されず、モレにつながってしまいます。



ここがポイント

面積の広い大判パッドも、テープ止め立体ギャザーの内側に入るサイズとなっています。
※ジャンボパッドは、おむつサイズが大きく設計されていますので、テープ止め立体ギャザーの上に敷いてお使いください。

3. からだの下におむつを置きます



からだを横に向け、図のようにセットした紙おむつを置きます。テープ止めはテープ部分が背中側になります。

※この記事に含まれる情報の利用は、お客様の責任において行ってください。



大人用紙おむつの使い方

テープ止めタイプ・尿とりパッドタイプの装着方法

4.紙おむつの位置を合わせます

からだを仰向けに戻して、紙おむつの上に乗せ、おしりの中心と紙おむつの中心が合うようにします。



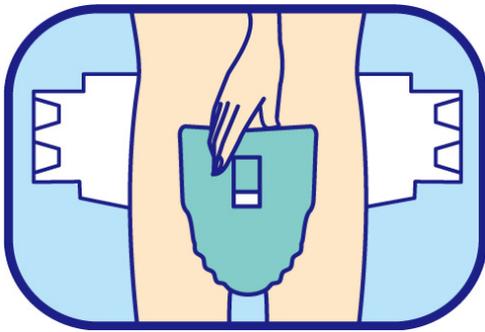
ここがポイント

女性の場合は、おしりの下にパッドが約3分の1程度敷かれるように合わせると、尿道口がパッドの中央部分にくるため、効率よく尿を吸収することができます。

[男性のパッド装着方法もご覧ください](#)

5.パッドを当てます

「山型あて」をして、尿道口とパッドを密着させます。



ここがポイント

パッドの先端中央部分を指でつまんで、尿道口をふさぐように密着させます。この「山型あて」により、尿が吸収体にすばやく導かれ、吸収体内部でしっかりと固めることができます。

女性の場合は基本的に「山型あて」をすることで、スキマモレを効果的に防ぐことができます。

山型あての仕方



1.パッドの上部をつまみます



2.パッドを軽く引っ張ります



3.パッドが矢印の方向に山型になります

※この記事に含まれる情報の利用は、お客様の責任において行ってください。

How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。



大人用紙おむつの使い方

テープ止めタイプ・尿とりパッドタイプの装着方法

5.パッドを当てます・・・つづき

大判パッドの当て方

大判パッドを使用する時は、女性は面積の広い方をおしり側に、男性は前側に当てると効果的です。

女性の方への装着方法



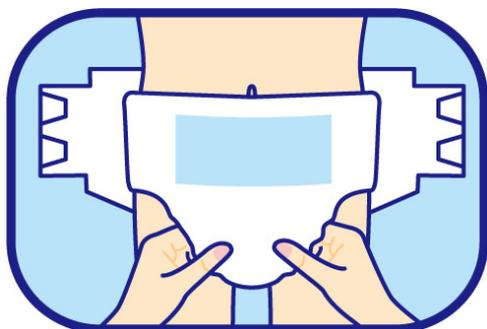
女性の方に当てる場合は、広い側をおしりに敷きます。

男性の方への装着方法



男性に当てる場合は、広い側を前側に装着します。おむつをご自分でいじって外してしまう方に有効です。

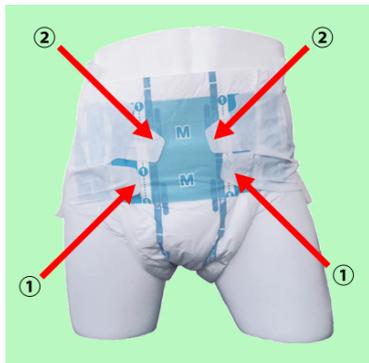
6.テープ止めを当てます



パッドがずれないように注意しながら、テープ止めの立体ギャザーを軽く持ち、両足の付け根(股ぐり)に立体ギャザーが沿うように装着します。テープ止めの立体ギャザーからパッドがはみ出ないように注意してください。

7.テープを「クロス止め」にします

- ①下側のテープは斜め上に向けて止め、足回りのスキマをなくします。
- ②上側のテープは斜め下方向に向けて止めて腰まわりのスキマをなくします。



ここがポイント

引っ張りすぎると、お肌のトラブルの原因になることがあるので、指1本が入る程度の余裕をもたせて止めてください。

※この記事に含まれる情報の利用は、お客様の責任において行ってください。

How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

